

# タンポポ調査・西日本 2020 が始まります

## —2019.3.2 に調査説明会を開催(於大阪市立自然史博物館)—

**タンポポ調査とは?** みなさんの自宅周辺でタンポポを探して、その種類が良好な自然環境が残っている場所に多いカンサイタンポポなどの在来種か、開発が進むと増加するセイヨウタンポポなどの外来種かを調べて、地域の自然環境の変化を調べる市民参加型の環境調査です。大阪では1975年から始めて今回で10回目となります。このタンポポ調査は、2005年には近畿地方の8府県で、2010年には西日本の19府県合同で実施しました。この調査は2015年も継続され、西日本全体で約7万点のデータが集まっています。今回は「タンポポ調査・西日本2020」として、近畿・四国・中国地方の府県に加え、三重県・福井県・岐阜県(オプザバー)の18府県で実施。調査は2019と2020年の3月1日～5月末日までです。この調査について、詳しく解説する「調査説明会」を下記のように開催します。関心のある方はぜひご参加ください。

### タンポポ調査・西日本2020調査説明会(一般向)のご案内

- ① **主催** タンポポ調査・西日本実行委員会(西日本18府県から参加)
- ② **会場** 大阪市立自然史博物館 集会室(地下鉄御堂筋線「長居」、JR阪和線「長居」下車徒歩15分)
- ③ **日時** 2019年3月2日(土) 10時～12時、雨天決行
- ④ **集合** 午前10時 長居公園内、「花と緑と自然の情報センター入口付近」に集合、集合後、博物館集会室へ移動(遅れた方は、職員入口で「タンポポ調査説明会参加」と申し出て下さい)。
- ⑤ **日程と内容**

9:30 受付開始

10:00 開会・諸連絡

10:10 前回の調査結果やタンポポ調査の方法を詳しく説明

11:30 長居公園内でタンポポウォーキング。調査方法や用紙の記入法を現地で説明。  
質疑応答(～12時)

※当日午後には、スタッフ向けの講習会と実行委員会を開催。

<午後の部：調査スタッフ向け>、  
\*どなたでも参加できます。

1) 日時 3月2日(土) 13～16時

2) 場所 大阪市立自然史博物館 集会室

\*午後の部に参加の方は博物館職員入口で「タンポポ調査習会参加」と申し出て下さい。

3) 日程

13:00～ 開会のあいさつと講習会の趣旨説明

13:10～14:00 第1回実行委員会・各府県の現状の紹介(府県代表)・今後の予定

14:00～15:30 講習会(調べたいタンポポのサンプルや写真をお持寄り下さい)

・調査実施要項の説明・外来種と在来種の識別、在来種の同定、花粉の顕微鏡観察実習・調査サンプルの処理方法・データ入力方法について

15:30～16:00 質疑応答、解散



**主催:**「タンポポ調査・西日本」実行委員会(代表:布谷知夫・三重県総合博物館特別顧問)  
**連絡先:**事務局(公益社団法人 大阪自然環境保全協会内、担当理事:木村 進)  
 ・〒530-0041 大阪市北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋202(TEL:06-6242-8720/FAX: 6881-8103)  
 ・e-mail: [tampopo@nature.or.jp](mailto:tampopo@nature.or.jp) ・ホームページ: <http://gonhana.sakura.ne.jp/tanpopo2020/>